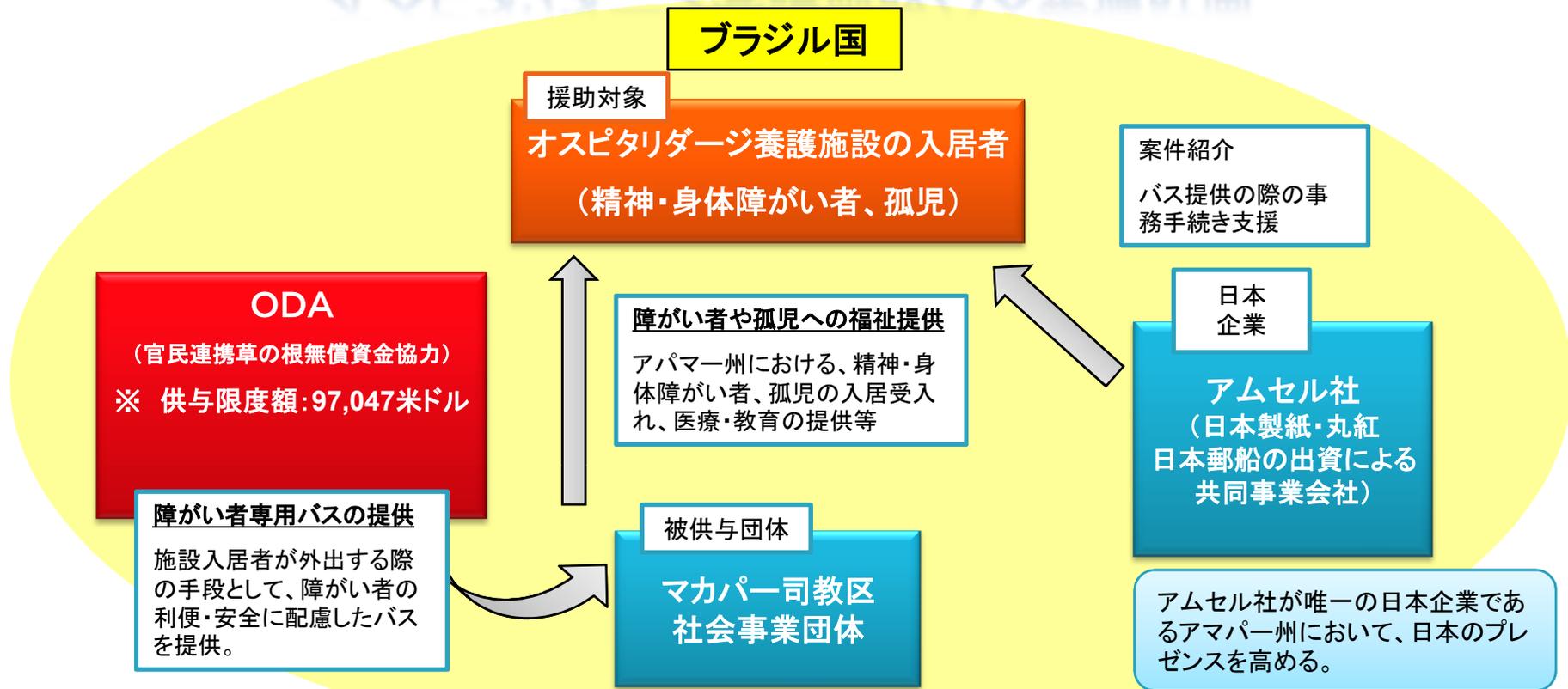


対ブラジル 官民連携草の根・人間安全の保障無償資金協力案件

オスピタリダージ養護施設バス整備計画



【効果】

105名の入居者及び59名の外来障がい者に対し、定期検査、課外活動、学校の登下校等における、安全かつ利便性の高い移動手段を提供。

【背景】

- ブラジル国有数の貧困地域であるアマパー州においては、障がい者や孤児等に対する公的サービスの提供が不十分であり、社会福祉事業を行うローカルNGO団体による支援へのニーズは極めて高い。
- オスピタリダージ養護施設は、同州内で精神・身体障がい者の入居を受け入れる唯一の施設である。
- 同施設入居者は、定期検査、課外活動、等のため外出するが、公共の交通手段は障がい者にとって利便性が悪く、安全面にも問題がある。